



# 八水だより



学校HPはこちら

## 青森県立八戸水産高等学校新聞

### 八戸市合同防災訓練

十月一日(日) 八戸市総合

防災訓練が行われました。震度6強の地震と津波の発生を想定した訓練に本校生徒も参加し、津波をゾンビに想定したゾンビ避難訓練や体力をつけるための防災体操にも参加しました。ヘリコプターや船からの救助訓練、災害発生時に使用する機材などたくさんの方の展示ブースも見学し、防災への意識を高めていました。



### スクールソーシャル講演会

#### 「4本の木」

九月十四日(木) いじめ防止専門員の石岡れい子先生による講演を実施しました。テーマは「4本の木…自分の良さに気づき、相手の考えも尊重する」というものでした。4〜5名のグループでの演習では、お互いの考えや意見を出し合うことで、人間関係づくりを学びました。



### 薬物乱用防止教室

九月二十六日(木) 薬物乱用の危険性に関する知識を身につけ、薬物使用を防止する態度を育成することを目的として、本校学校薬剤師の松山信彦氏による講演を行いました。



### あいさつ運動



一学期の様子

# 第七代青森丸竣工

四月二十八日（金）に七代目となる青森丸（総トン数六九八トン）の竣工式と内覧会が行われました。航海中における生徒及び乗組員の安全を最優先し、国際的なルールに基づいた最新のシステムが導入されており、ICT教育の観点から船内WiFi環境も整備されています。



竣工式典では、生徒会長の松井李玖都さんが喜びのことは述べました。



# 意見・体験発表会

六月二〇日（火）山形県鶴岡市で東北地区水産・海洋高等学校産業教育意見・体験発表会が開催され、海洋生産科漁業システムコース三年の石井圭壮さんが本校代表として発表をしました。

## 美しい網

「デッキで跳ねるメバチ、船と並走するシイラ、3メートル級のマンボウ、どこからともく現れるトビウオ」2ヶ月間ハワイ沖での乗船実習で多種多様な外洋の魚に出会うことができました。知らなかった魚や知識だけであった魚の実物を目見て、手で触って観察し、図鑑やネットには書いていない新たな発見をすることができました。「魚」を学べることに胸躍らせて入学したこの八戸水産高校でもっとも特別で快感を覚える期間でした。

（中略）

目的である魚を効率的に無駄なく獲る。何かを成し遂げるときは自分の気持ちをしつかり整え、本来の目的を見失わないことが大切であると、今感じています。



この目標のため 今必要とされている網目一つ一つに集中し、今後も美しく網を仕上げるがごとく、自分の網を編網していきます。大きな目標、獲物を掬い上げることができる、編目が均等で強靱な「美しい網」を作ることが当時の、今の、そしてこれから私に必要な作業です。

「皆さんの網はどうでしょうか？」「私はこの美しい網で必ず大物を掬い上げます！」

発表順が一番手でしたが、すべての観衆を一気に引きつける素晴らしい発表でした！是非、みなさんにも聞いていただきたいと思っています。

# 八水クリーン作戦

七月二〇日（木）清掃活動の「八水クリーン作戦」を、鮫町内会、八戸高等支援学校の生徒と一緒に実施しました。



「八水クリーン作戦」は今回で三十一回を数える本校の恒例行事です。生徒は燕島や第一魚市場周辺のゴミ拾いをした後、マイクロプラスチックやポイ捨てについて考え、海の豊かさを守る方策について思いを巡らせているようでした。

本校では、SDGsの「海の豊かさを守ろう」という目標のために、授業や課外活動を通して様々な活動を行っています。